

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

No.46

令和2年9月11日 文責 校長 林 寛



台風一過

大型で非常に強い勢力で九州西岸を通るという情報から、事前の対策が呼びかけられていた台風10号が9月6日から7日にかけて通過しました。教育委員会からの指示で、町内の小中学校4校の臨時休業が週末に決まり、月曜日までの家での過ごし方などを指導していましたが、8日（火）には子供たちが元気に登校し、ホッとしました。また、学校施設への被害もなく、通常通り授業を進めることができます。

今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の点から、小学校2校を避難所にしたという町の要請に協力し、校舎を開放して避難者の方を受け入れました。利用された方が帰られた後に校内の消毒等をしていただいています。

台風10号の通過後は朝の気温も下がり、登校しやすくなっていますが、日中の日なたはまだ30℃を越えます。体育大会の練習が始まるため、多めの水分や汗ふき用のタオルなどの準備をお願いします。



5年生 自然教室



1泊2日の計画で準備を進めていた5年生の宿泊自然教室でしたが、台風の影響により、内容を1日プログラムに変更しました。楽しみにしていた宿泊がなくなり、残念がっていた子供たちがたくさんいたと思いますが、うまく切り替えてくれて、北山少年自然の家での体験を楽しんでくれました。

6キロのコースを班ごとに回る「フィールドビンゴ」では1人のリタイヤも出さず、参加した全員がそろってゴールしました。昼食では、大きな2つの釜いっぱい炊かれたごはんとかレーを残さず完食しました。「友情の集い」では、準備したクイズやダンスで集いを盛り上げ、フォークダンスを楽しみました。引率として参加しながら、子供たちのチームワークや団結力を感じさせる姿を目にして、6年生を支え、ゆくゆくはリーダーとなっていく5年生の成長が楽しみになってきました。



校内研究

東脊振小学校では、6年前から道徳教育をテーマにした校内研究に取り組んでいます。9月9日（水）の5時間目に2年2組で研究授業が公開され、東脊振中学校の先生方にも参加していただきました。『自分にもあるよさ』を主題にした「きらきら みずき」という教科書の教材を通して、自分の良さに気づき、更に伸ばそうという心情を育てるために、ペアや全体での交流活動が落ち着いた雰囲気の中で行われていました。自分にある「きらきら」を友達からのメモを通してわかった時の子供たちのはにかんだ笑顔が印象的でした。2年2組のクラスのキーワードである「きらきら」が、子供たちの心にしっかり残ったのではないかと思います。



引き続き登校前の健康観察と検温をお願いします。

東脊振小学校学校ホームページはこちら

